

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、14～21℃台を示し、平年並みの水温でした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網——月夜間とシケで出漁日数が少なかった。西彼地区では、ウルメイワシなどが1日1統当たり10トンの水揚げで、前週の1.4倍（前年を上回った）。五島奈留地区では、マサバなどが1日1統当たり5トンの水揚げで前週並み（前年を上回った）。北松南部地区では、マアジなどが1日1統当たり4トンの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。
- イカ釣——スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり180kgの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり2.8トンの水揚げで、前週の33%（前年を上回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり2kgの水揚げで前週の13%（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり42kgの水揚げで、前週の35%（前年を下回った）。
- 定置網——五島有川地区では、ブリなどが1日1統当たり278kgの水揚げ。五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり2.8トンの水揚げ。対馬西岸地区では、ブリなどが1日1統当たり73kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり68kgの水揚げ。
- 一本釣——北松宇久地区では、イサキなどが1日当たり425kgの水揚げで、前週の2倍（前年を上回った）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（4/9～4/14の6日間）沖合イカ釣り船、船凍船は切揚休漁。  
沿岸イカ釣り（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～隠岐海峡周辺に出漁。  
鳥取県西部（沖合船）入港船なし。  
今期は月夜及び時化で出漁船が殆どなかった。  
（漁業情報サービスセンターより）

## 〔お知らせ〕

漁海況通信「第2-11号 長崎県周辺の海面水温（4月号）」を長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」に掲載しています。

長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」から漁海況週報や漁海況通信をご覧ください。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>